

小規連授業交流会を終えて

1月28日(木)に、本校を会場に市立小規模小学校連絡協議会主催の授業交流会が開催されました。この会は、小規模小学校での学校運営等の充実に資するため研修や情報交換を行うための組織です。授業交流会は、複式指導をはじめとした小規模校での学習指導の改善・充実、そして課題の共有を図るために年度毎に持ち回りで実施をしているものです。



さて、授業は今野幸代先生の中学年の算数の複式指導で、3年生は「2けた×1けたの筆算」、4年生は「小数のわり算」の学習でした。

10数名の先生方が参観している中、子ども達は普段どおりの姿勢で学習に取り組み、計算の仕方について自分の考えを発表し、聞く側もそれぞれの発表の良さについて発表がありました。自分の考えを書くことや自分の考えを発表することは、考えをまとめ、理解をより確かにする上で大切なことであると考えています。2つの学年の指導を平行しながら、子どもに力を付ける指導を行っている今野先生には、頭が下がる思いでいます。本校が目指す「すすんで学ぶ子ども」へ、さらに一歩近付いた子ども達の姿を見ることができました。



学校保健委員会を開催

1月29日(金)に、学校における健康課題を協議し、健康づくりを推進することを目的として、今年度の学校保健委員会を開催しました。

本校の課題として、乳歯のう歯(虫歯)率が高い(全校平均37.0%、低学年は66.7%)ことが挙げられます。また、視力が0.9以下の児童が34.3%もあり、視力の低下も心配されます。また、肥満傾向の児童も全体の25.0%あり、4人に1人が相当することになります。

校医の齋藤先生から、「う歯のり患率が大きな課題と感じる。学校として、歯について取り組んでいく必要がある」とのご指導を頂きました。歯と健康には密接な関係があることや、乳歯が虫歯であることは生え変わった永久歯に、虫歯の菌がつきやすいことになる事などご説明を頂きました。お忙しい中、体育育成部員として上野様にご出席いただきました。ありがとうございます。「げんきな子ども」に近付くようご協力をお願いします。



ご家庭でも歯磨きの習慣付けを!